

令和5年12月美馬市議会定例会議事日程（第1号）

令和5年11月28日（火）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 議案第100号 美馬市行政組織条例の一部改正について  
議案第103号 美馬市国民健康保険税条例の一部改正について  
議案第104号 美馬市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び美馬市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について  
議案第105号 美馬市立認定こども園条例の一部改正について  
議案第106号 美馬市火災予防条例の一部改正について  
議案第107号 令和5年度美馬市一般会計補正予算（第10号）  
議案第108号 令和5年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）  
議案第109号 令和5年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）  
議案第110号 令和5年度美馬市下水道事業会計補正予算（第1号）  
議案第111号 令和5年度美馬市水道事業会計補正予算（第2号）  
議案第112号 美馬市買物支援施設の指定管理者の指定について  
議案第113号 美馬市都市公園の指定管理者の指定について  
議案第114号 美馬市美馬リバーサイドパークの指定管理者の指定について  
議案第115号 美馬市公会堂の指定管理者の指定について  
議案第116号 美馬市放牧場の指定管理者の指定について  
議案第117号 美馬市森林空間活用施設の指定管理者の指定について  
議案第118号 美村総合交流促進施設の指定管理者の指定について  
議案第119号 脇町劇場の指定管理者の指定について  
議案第120号 吉田家住宅の指定管理者の指定について  
議案第121号 水辺の楽校中鳥川公園の指定管理者の指定について  
議案第122号 穴吹交流宿泊施設及び穴吹貸別荘施設の指定管理者の指定について  
議案第123号 美馬市伝統工芸体験館の指定管理者の指定について  
議案第124号 美馬市観光交流センターの指定管理者の指定について

- 日程第 4 議案第 101号 美馬市特別職の職員で常勤のものゝ給与及び旅費に関する  
条例及び美馬市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手  
当に関する条例の一部改正について  
議案第 102号 美馬市職員ゝ給与に関する条例の一部改正について
- 日程第 5 報告第 11号 市長専決処分ゝ報告について  
報告第 12号 市長専決処分ゝ報告について
- 日程第 6 徳島県後期高齢者医療広域連合議員ゝ選挙について

令和5年12月美馬市議会定例会会議録（第1号）

---

◎ 招集年月日 令和5年11月28日

---

◎ 招集場所 美馬市議会議場

---

◎ 開 会 午前10時00分

---

◎ 出席議員

1番	蔭山 勝利	2番	南 渚	3番	細川 健一
4番	森野 信一	5番	藤原 昌樹	6番	田中みさき
7番	立道 美孝	8番	都築 正文	9番	田中 義美
10番	中川 重文	11番	林 茂	12番	郷司千亜紀
13番	井川 英秋	14番	西村 昌義	15番	久保田哲生
16番	片岡 栄一	17番	川西 仁	18番	前田 良平

---

◎ 欠席議員

なし

---

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	加美 一成
副市長	岡 建樹
企画総務部長	吉田 正孝
保険福祉部長	住友 礼子
市民環境部長	伊内 公一
経済部長	藤田 伸次
建設部長	藤重 久
水道部次長（水道課長）	山川 一美
消防長	根本 賢一
会計管理者	高尾 寿美
企画総務部次長（秘書人事課長）	渡邊 晴樹
企画総務部企画財政課長	佐藤 優行
代表監査委員	喜多 輝光
教育長	村岡 直美
副教育長（教育次長）	園木 一昌

---

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	篠原 孝志
--------	-------

議会事務局次長  
議会事務局次長補佐

大島 康作  
村上 富美

---

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

---

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

1 2 番 郷司千亜紀 議員

1 3 番 井川 英秋 議員

1 4 番 西村 昌義 議員

開会 午前10時00分

◎議長（川西 仁議員）

改めまして、おはようございます。ただいまの出席議員は18名であります。定足数に達しておりますので、これより令和5年12月美馬市議会定例会を開会いたします。

なお、加美市長からのご挨拶につきましては、提案理由の説明の際に併せてお願いをすることにいたします。

ただいまから本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告を行います。

私の議長就任に伴い、欠員の生じておりました議会運営委員会委員に井川英秋議員、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会委員、議員定数検討特別委員会委員、議会のあり方検討協議会委員及びICT化推進協議会委員に郷司千亜紀議員を選任させていただきます。

次に、議長諸般の報告といたしまして、主なものについてを報告させていただきます。

まず、10月13日、第167回徳島県市議会議長会定例会総会が阿南市で開催をされ、前田副議長と共に出席をさせていただきました。

次に、10月30日、美馬西部特別養護老人ホーム組合など、つるぎ町と構成する一部事務組合の定例会がそれぞれ招集され、前田副議長と共に、及び所管の常任委員会委員長と共に出席をさせていただきました。

次に、11月2日、第18回徳島県西部市議会連絡協議会が阿波市で開催をされ、議員各位の皆さんと共に出席をさせていただきました。

次に、11月4日、第19回美馬市文化祭開会式、美馬市教育振興大会及び文化講演会が開催をされ、議員各位の皆さんと共に出席をさせていただきました。

次に、11月9日、令和5年度国道438号（美馬・剣山間）整備促進期成同盟会総会及び令和5年度広域農道吉野川中部地区新設促進期成同盟会総会がつるぎ町で開催をされ、出席をさせていただきました。

次に、11月21日、吉野川環境整備組合汚泥再生処理センター施設整備・運営事業起工式に前田副議長及び田中総務委員会委員長と共に出席をさせていただきました。

次に、11月22日、洲本市を訪問をいたしまして、意見交換会を行いました。なお、上崎市長と共に意見交換をさせていただきました。

次に、11月24日、高松市を井川国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会委員長と共に訪問をさせていただき、意見交換をさせていただきました。なお、大西市長とも同じく意見交換をさせていただきました。

次に、11月25日、令和5年度近畿美馬市ふるさと会第17回通常総会が大阪市で開催をされ、議員各位の皆さんと共に出席をさせていただきました。

続きまして、監査委員より令和5年8月分及び9月分の例月出納検査についての報告が提出をされております。

なお、ただいま報告をいたしましたそれぞれの関係書類につきましては、事務局に保管をしておりますので、必要に応じてごらんをいただきたいと思います。

次に、各委員長より閉会中の継続調査の報告を行いたいと思います。

まず、初めに産業常任委員会委員長、西村昌義議員。

◎14番（西村昌義議員）

はい、14番。

◎議長（川西 仁議員）

はい、西村昌義委員長。

[14番 西村昌義議員 登壇]

◎14番（西村昌義議員）

ただいま川西議長の許可をいただきましたので、産業常任委員会の閉会中の継続調査報告をいたします。

産業常任委員会は、去る11月14日から15日にかけて、大阪府茨木市並びに奈良県五條市へ視察研修を実施いたしました。

1日目は、茨木市の株式会社スタンドケイが手がけるいちご農園ミライバナを訪問し、6次産業に取り組む農林業振興事業について説明を受けました。

この会社は、アウトドア事業から農業の魅力をデザインして新規就農者を増やしたいという思いから、アグリ事業へ参入したとのことでありました。2018年にいちご農園ミライバナを開園し、実際に農業に挑戦し、課題を見つけることから始めようと思い、いちごの生産販売を行いながら、新たな可能性を発見し、新規就農者を増やす目的で事業に取り組まれており、生産販売だけではなく、出張いちご狩りサービスなども提供しており、船の上やイベント会場、福祉施設へ出向き、気軽にいちご狩りを楽しめる出張サービスなどを展開し、小さいお子さんには大変喜ばれていることでありました。いちご農園では、IoT技術を用いて高設システムでの施設栽培を行っており、運転費用や維持費用はほとんど変わりはないが、初期費用・導入費用のコストが大きく、今後、新規就農者を増やすとなれば、いちごの高設栽培と土耕栽培どちらを選ぶかは事業を始める上で慎重に考えなければならない課題であるとのことでありました。

2日目は、五條新町の町並みを訪問し、重要伝統的建造群保存地区関係古民家再生事業について説明を受けました。江戸時代から昭和戦前までの建物が広い敷地に建ち並ぶ五條新町には屋敷建築を宿泊・研修施設に改修した滞在型交流ラボ「標」や大正時代の町家の離れと土蔵を一棟貸しの宿泊施設に改修し、モダンな要素が調和した風情ある宿、滞在体験型観光施設、旅宿やなせ屋を見学をいたしました。

五條の町並みには、建築年代のわかる民家では日本最古の指定文化財になっている建物が多く、周辺の家々も文化財レベルの歴史的建造物には古民家をリノベーションしたコワーキングスペースや一棟貸しの宿、和風レストランなど歴史と風情を活かした町並みとなっております。

重要伝統的建造群保存地区の改修に至って、小さい延べ床面積であっても多額の費用が発生し、内部整備・造作等が別費用となり、改修費用は高額になっているとのことでありました。「古民家再生事業の推進には様々な障害がなかったのか」と伺ったところ、重要伝統的建造群保存地区に選定される以前に事業の恩恵を受けた住民を巻き込んだこともあ

り、非常にスムーズに進めていくことができたとのことでありました。また、運営について、できる限り宿泊・研修施設、町並みにある店舗については、全て民間が運営をしているとこのことをございました。

400年前、商家町として誕生し、時代の流れの中で変化を受け入れつつも、その伝統を受け継ぐまちづくりは再発見でもあり、新たな町を創り出すことでもあります。

我々、美馬市でも深い期待と決意を持って、この町の伝統文化を継承維持し、若い人も住みたくなる魅力あるまちづくりを目指す。美馬市を更なる未来へ伝えていかなければならないと研修を終えました。

以上、今回の視察研修において得られました取組は参考にすべき点も多く、今後、産業常任委員会における活動に生かしてまいりたいと思います。

これで、産業常任委員会の継続調査報告を終わります。

◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

次に、福祉文教常任委員会委員長、立道美孝議員。

◎7番（立道美孝議員）

はい、7番。

◎議長（川西 仁議員）

はい、立道委員長。

[7番 立道美孝議員 登壇]

◎7番（立道美孝議員）

ただいま議長の許可をいただきましたので、福祉文教常任委員会の閉会中継続調査報告をいたします。

福祉文教常任委員会では、去る11月15日から11月16日にかけて、奈良県香芝市及び奈良県三宅町への行政視察を実施いたしました。

1日目は、香芝市を訪問し、国指定史跡尼寺廃寺跡史跡公園整備事業についての説明を受けました。廃寺跡の史跡公園整備については、本市も美馬町にあります国指定史跡群里廃寺跡史跡公園の整備を進めているところであります。

まず、尼寺廃寺跡史跡公園に隣接しております学習館において、尼寺廃寺跡史跡公園整備事業についての概要説明を受けた後、実際に史跡公園を見て回りながら史跡や整備についての細やかな説明を受けました。香芝市の尼寺廃寺跡史跡公園は、平成27年度に整備を完了しており、平成28年度より尼寺廃寺跡史跡公園として開園しております。香芝市では、廃寺跡史跡公園整備を行う上で史跡整備検討委員会を立ち上げ、その委員の中に地元の自治会長を入れることで整備前に地元の意見も集約し、公園整備に反映することができたとのことをございました。

年間の来場者数は、名簿に記載していただいている方で年間平均1,500人程度であるが、記載いただいている方もいらっしゃるようで、実際にはその倍以上の方が来場いただいている。また、公園の維持管理については、現在は市のシルバー人材センターに委託し、除草作業をしているとのことをございました。

整備後の施設の利活用については、市内の小・中学校と博学連携を推進した歴史教育への活用や市内のボランティアガイドの方に協力をいただき、近隣の史跡名所を巡る周遊ルートを創設し、観光資源としても誘致できるような活動をしていきたいとのことでございました。

2日目は、三宅町を訪問し、「みやけまちいくパートナーシップ事業」についてと保育施設におけるICT活用についての説明を受けました。

まず、1点目の「みやけまちいくパートナーシップ事業」については、夫婦で一緒に子育てや家事分担について考える機会の提供や、父親が家事育児への参画する支援を行うことで夫婦間の子育てや家事に対する意識のずれを修正することができている。また、24時間365日自宅に居ながらいつでも小児科や産婦人科にオンラインで相談ができる体制づくりの構築や、子育てシェアアプリを用いて子育て中の困りごとへの支援を地域ぐるみでお互いに支え合う共助システムを構築することで、安心して子育てできる土壌づくりに努めているとのことでした。

2点目は、保育施設におけるICT活用については、総合保育業務支援システムであるコドモンを導入することでこども園と保護者の連絡がよりスムーズになったことや、こども園での活動の写真や動画を配信することで子どもたちの発育をタイムリーに見ることができ、保護者の方からもご好評いただいているとのことでもございました。また、ペーパーレス化や日常の電話対応の時間を削減することにより職員の負担軽減を図り、業務効率も向上したことで、より良質な保育を提供することができているとのことでした。

以上、今回の行政視察において得られました取組等は参考にすべき点も多く、今後の福祉文教常任委員会における活動に生かしてまいりたいと考えております。

これで、福祉文教常任委員会の閉会中の継続調査報告を終わります。

◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

次に、総務常任委員会委員長、田中みさき議員。

◎6番（田中みさき議員）

はい、6番。

◎議長（川西 仁議員）

はい、田中委員長。

[6番 田中みさき議員 登壇]

◎6番（田中みさき議員）

ただいま川西議長の許可をいただきましたので、総務常任委員会の閉会中の継続調査報告をいたします。

総務常任委員会では、去る10月31日から11月1日にかけて、奈良県橿原市及び大阪府池田市へ行政視察を実施いたしました。

1日目は、橿原市の特定非営利活動法人空き家コンシェルジュを訪問し、空き家対策についての説明を受けました。空き家コンシェルジュは、本市の脇町小星にも美馬事務所を開設していただいております。

まず、当法人が空き家古民家を改修して事務所として利用している施設を見学した後、近隣の公民館会議室で空き家コンシェルジュの取組について説明を受けました。

現在、奈良県内でも空き家の利活用等を希望する相談件数は右肩上がり増加傾向にある。しかし、そのまま市場流通できるものは全体の数割程度しかなく、相続や登記に関する問題、物件の老朽化や立地的なものなど、流通阻害要因を抱えるものも多く含まれている。単なる情報の取次ぎや提供では解決できないものも多いことから、空き家コンシェルジュが相談者からの情報の整理を行い、必要に応じてプラットフォームに参画する各専門家等の協力で問題を解決する仕組みとなっているとのことでありました。また、空き家の利用者を増やすためには、空き家バンクの登録物件を充実することが必要で、活用できる空き家のみならず、埋もれている空き家の発掘を目的とした空き家状況調査の実施や、改修補助・荷物整理補助などの各種補助金の活用、更にケアマネジャーや民生委員等と連携して高齢者単身世帯へ空き家になる前に相談できる窓口を周知することが必要とのことでありました。

2日目は、池田市で池田市防災備蓄倉庫について説明を受けました。

まず、防災備蓄倉庫を見学し、倉庫内の備蓄品を確認しました。次に、2階の会議室で防災備蓄倉庫の概要についての説明を受けました。

建物は、旧小学校跡地に地上2階鉄骨造で、1階は備蓄倉庫、2階は事務所や会議室があり、災害時には物資支援本部として機能し、72時間全館給電の発電機を完備した施設になっているとのことでありました。この場所は平成7年の阪神淡路大震災にも大きな被害がなかったことや国道423号に面しており、阪神高速池田線の出口のそばにあり、更に新名神高速道路の箕面インターチェンジから5.5キロとなっているなど交通アクセスが優れており、既存のグラウンドを活用することでトラックの待機場所を確保でき、スムーズな受援と荷さばきができるとのことでありました。災害時の運用体制については、物資支援本部に11名を配置し、応援物資の受入れや搬出、在庫管理を行うとのことでありました。

次に、神戸市の阪神・淡路震災記念「人と防災未来センター」で、震災発生の瞬間を再現した映像上映や被災者から提供された震災関連資料展示などを見学し、1995年に起きた阪神・淡路大震災がどのような災害だったのか、そして被災地で人々がどのように過ごしていたのかを知ることができたとともに、自らの災害への備えについて改めて考えるきっかけとなりました。

以上、今回、行政視察において得られました取組等は参考にすべき点も多く、今後の総務常任委員会における活動に生かしてまいりたいと考えております。

これで、総務常任委員会の閉会中の継続調査報告を終わります。

#### ◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

次に、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会委員長より報告をお願いします。

#### ◎13番（井川英秋議員）

議長。

◎議長（川西 仁議員）

はい、井川委員長。

[13番 井川英秋議員 登壇]

◎13番（井川英秋議員）

おはようございます。ただいま議長のご指名がございましたので、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会としての要望・陳情活動、意見交換会についてご報告をいたします。

まず、11月14日、15日にわたり、東京都の国土交通省を川西議長及び国道193号（脇町・塩江間）整備促進期成同盟会の会長である加美市長と共に訪問し、16名の関係課長等の直接デスクに出向き、要望書また特別委員会の趣意書を手渡し、名刺交換をした後、岸川道路局次長に対して山口俊一代議士にもご同席いただき、要望事項について代議士共々説明をし、お願いを申し上げました。次長のほうからは深いご理解をいただき、香川県とも今後しっかりと協議をすることを始め、多くのアドバイスをいただき、国土交通省としては前向きに取り組んでいただけるとのことでした。

その後、衆議院議員会館及び参議院議員会館を訪問し、県選出の国会議員及び期成同盟会、また国道に深く関係している国会議員などに対し直接要望書、また特別委員会の趣意書を手渡し、要望事項が実現できるよう要請をいたしました。ちなみに議員会館の部屋を訪ねてご挨拶した国会議員さんは11名でした。国会議員の先生方からは、要望内容への理解を得られる発言をいただき、今後は力強く支援をしていただけるとのことでした。

次に、本市美馬町出身で政府及び行政や企業の政策決定や方針決定の基礎となる調査研究を行っている、日本を代表する公益性シンクタンクである財団法人日本総合研究所の理事長を務める松岡斉氏を訪問し、国道193号の改良促進要望についてアドバイスをいただきました。松岡理事長からの意見の一部ですが、国道193号を整備することによって将来美馬市が得られる産業、観光振興などの活性化や経済の波及効果を前面に打ち出して要望していくことが必要であるとの助言をいただきました。また、関係する高松市とは、今後は関係を今まで以上に深くすることはもとより、美馬市と隣接する吉野川市や三好市と大きな視点で展開するよう意見をもらいました。また、松岡理事長から、日本総合研究所は国交省とは深いつながりがあるとのことで、故郷である美馬市のためにしっかりバックアップをするとの思いも言っていました。

私たち市議会も行政と共に市の発展のための事業を少しでも前に進めるために、関係者の方々に理解をしてもらうためにもハードスケジュールでしたが、このような形の要望活動を今後していく必要性を感じました。

次に、11月17日、美馬市内において高松市議会大見副議長を始め、6人の議員さんと美馬市議会からは議長を始め、ほか6人の議員で意見交換会を行い、お互いの意見の中で今後は193号の問題だけでなく、経済交流等を促進するため、定期的に議会交流を行うことで意見が一致しました。

また、11月24日に高松市役所に議長と共にご挨拶に行き、高松市議会正副議長はもとより、先程、議長のほうからも申されましたが、大西高松市長と意見交換会を行う中で、大西高松市長から「高松に来た時には、できたら今後は香川県庁にも顔を出してもらったら」とのお話がありました。美馬市と香川県庁に対してのつながりをつけてくれております。このように、高松市と着実に信頼関係が前へ進んでいると感じております。

最後になりましたが、今回の要望活動には特別委員会の委員さん全員で行っていただく計画を立てておりましたが、国会及び国交省の予定がこの期日しか取れず、美馬市議会の委員会視察とも重なり、私と議長になったことをご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。以上で、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会委員長報告を終わります。

◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

以上で、諸般の報告を終わらせていただきます。

これより、本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、ご配付の日程表のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、12番 郷司千亜紀議員、13番 井川英秋議員、14番 西村昌義議員を指名させていただきます。

次に、日程第2、会期の決定についてを議題とさせていただきます。

お諮りいたします。本定例会の会期は11月20日の議会運営委員会の決定のとおり、本日から12月19日までの22日間といたしたいと思っております。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

はい、異議なしと認め、本定例会の会期は本日より12月19日までの22日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議日程につきましては、ご配付のとおりといたしたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

次に、日程第3、議案第100号、美馬市行政組織条例の一部改正について及び議案第103号、美馬市国民健康保険税条例の一部改正についてから議案第124号、美馬市観光交流センターの指定管理者の指定についてまでの23件を一括し、議題といたします。

議案の朗読を省略し、提案理由の説明を求めます。

◎市長（加美一成君）

議長。

◎議長（川西 仁議員）

はい、加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

皆さん、おはようございます。

本日、令和5年12月美馬市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましてはご出席を賜り、誠にありがとうございます。また、日頃は市勢発展のためにご理解、ご協力を賜っておりますことに対しましても、厚くお礼を申し上げます。

それでは、所信を申し述べさせていただきます前に、3点ご報告をさせていただきます。初めに、経済対策への対応についてであります。

国におきましては、デフレ完全脱却のための総合経済対策の裏づけとなる補正予算が、現在開会中の臨時国会において審議されております。この国の補正予算につきましては、地方自治体におきましても年内に予算化の上、早めの着手が要請をされております。

本市におきましては、現在、情報の収集を行っているところでございますが、国の補正予算成立後、直ちに補正予算を編成し、本定例会会期中に追加提案をさせていただきたいと考えております。

次に、穴吹認定こども園の公私連携への移行についてであります。

穴吹認定こども園は、来年4月から市と社会福祉法人かもめ福祉会が連携して運営を行う公私連携へと運営方式を移行する予定となっております。準備は順調に進んでおりまして、現在、開園に向けての細かな調整を行っているところでありますが、今後も引継ぎや合同保育を実施するなど、スムーズな移行ができるよう取り組んでまいります。

次に、みまっこ医療の拡充についてであります。

現在、小学生までの医療費については無料、中学生、高校生については一月、一医療機関当たり600円の自己負担を超える分について無料とさせていただいております。このたび、県からこれらの事業費に対する補助額を増額をする方針が示されたことに伴い、本市におきましては、来年度から独自に中学生、高校生の自己負担600円についても不要とし、18歳までの医療費については全額無料とすることにいたします。来年4月からの制度拡充に向け、本定例会において準備に要する予算を計上させていただいておりますので、よろしくお願いを申し上げます。

さて、本定例会には、令和5年度一般会計補正予算などの議案を提出をさせていただいておりますが、提案理由のご説明を申し上げます前に、当面する市政の課題と主要施策についてご説明を申し上げ、議員各位を始め、市民の皆様のご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

初めに、「元気な美馬！賑わいがあり『ひと』と『しごと』が好循環するまちづくり」であります。

デジタル地域通貨MIMACAにつきましては、昨年10月の運用開始から多くの市民の皆様にご利用をいただいておりますが、できるだけ多くの店舗で利用をしていただくために、12月1日から買い回りキャンペーンを実施いたします。このキャンペーンはMIMACAにチャージをしていただき、大規模店舗以外の加盟店舗で利用をしていただいた場合、利用した店舗数に応じてポイントを付与させていただくものでございます。引き続き、多くの皆様に多くの店舗でMIMACAを利用していただくことにより市内経済の好循環につなげてまいりたいと考えております。ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

ます。

次に、林業の振興についてであります。

日本治山治水協会と日本林道協会が主催する令和5年度治山・林道コンクールにおいて、本市の木屋平木沢線の維持管理の状況が高く評価をされ、農林水産大臣賞を受賞をいたしました。林道の適切な維持管理を目的としたこのコンクールは、今年度で46回目を迎えました。今回の受賞は徳島県治山林道協会から推薦をいただき、大臣賞という荣誉に輝いたものであります。今回の受賞を励みに、今後も引き続き林道の適切な維持管理に努め、生産基盤の強化を図ってまいります。

次に、「未来の暮らしを守る！安全・安心、快適な環境で便利に生活できるまちづくり」であります。

吉野川環境整備組合が進めております汚泥再生処理センター整備事業につきましては、12月の新施設建設工事の着手に先立ち、先週21日、工事の安全を祈願する起工式が建設予定地において執り行われました。工事の完成は、令和7年9月の予定であり、工事期間が長期に及びますことから、近隣にお住まいの皆様には大変ご迷惑をおかけをいたしますが、引き続きご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

次に、「未来のために！市民と行政がともに進める持続可能なまちづくり」であります。

マイナンバーカードの取得率につきましては、10月末現在、国全体では77.1%のところ、本市におきましては85.5%でありまして、県内ではトップとなっております。また、マイナンバーカードを利用して住民票の写しなどを取得できるコンビニ交付サービスの利用状況につきましても9月末時点で2,345件となっており、昨年度の実績を大きく上回っております。

市といたしましては、コンビニ交付サービスの利用促進を始め、市民の皆様がマイナンバーカードの利便性をなお一層、実感をしていただけるよう、引き続き取組を進めてまいります。

次に、職員採用試験の早期選考枠の実施についてであります。

近年、少子化や民間企業の旺盛な採用の影響から多くの自治体で志望者が減少しており、本市におきましても様々な募集枠を実施をするなど工夫はいたしているものの、志望者の減少が続いております。そこで、民間企業の採用活動に合わせる形で、本年12月から再来年の大学新卒者をターゲットとした早期募集を行い、より受験をしやすくすることで優秀な人材の確保につなげてまいりたいと考えております。

それでは、上程をいただきました主な議案の概要につきまして、説明をさせていただきます。

初めに、議案第100号、美馬市行政組織条例の一部改正についてであります。

この案件は、来年4月から下水道に関する業務を水道部に移行するため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第105号、美馬市立認定こども園条例の一部改正についてであります。

この案件は、先程ご報告をいたしました公私連携幼保連携型認定こども園への移行に伴い、穴吹認定こども園を条例中の表から削るため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第107号、令和5年度美馬市一般会計補正予算（第10号）についてであります。

この補正予算は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億4,400万円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を217億2,900万円とするものであります。

それでは、補正予算の主なものについて説明をさせていただきます。

まず、総務費では、総務省の「ローカル10,000プロジェクト」を活用し、美馬町字中通にある休業したガソリンスタンドの復活整備を通じて、地域経済の活性化を図るための環境整備を支援する経費として2,500万円を計上しております。

また、住民票や戸籍の付票に氏名の振り仮名を追加をすることなど、システム改修経費として550万円を計上しております。

民生費では、MIMACAの入学祝いポイントを付与させていただく時期につきまして、今年は小・中学校入学後の6月末であったものを、来年からは入学前の2月末に変更したいと考えており、このための経費として2,104万円を計上しております。

教育費では、来年度から使用予定の小学校の新たな教科書の採択に伴い、市が購入する教科書やデジタル教科書、指導書の経費として3,753万9,000円を計上しております。

災害復旧費では、台風7号により被災した市道脇町2号線及び市道木屋平153号線の復旧工事に要する経費として3,270万円を計上しております。

以上が、一般会計補正予算（第10号）の概要であります。

次に、議案第108号、令和5年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）につきましては、一般被保険者療養給付費に不足が生じるため、5,100万円を計上するなどいたしております。

次に、議案第109号、令和5年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）につきましては、利用者が増加していることに伴う配食サービスの経費として276万7,000円を計上するなどいたしております。

次に、議案第112号、美馬市買物支援施設の指定管理者の指定についてから議案第124号、美馬市観光交流センターの指定管理者の指定についてまでであります。

この13議案につきましては、令和6年4月1日から、それぞれの施設の指定管理者を指定することについて、地方自治法の規定により議会の議決を求めるものであります。

本定例会には、ただいまご説明を申し上げましたものを含め、条例案件が7件、予算案件が5件、その他案件が13件、報告案件が2件の合わせて27件を提出させていただいております。

このうち、後程説明をさせていただきます議案第101号及び議案第102号の条例案件2件につきましては、本日先議をお願いしたいと存じますので、お取り計らいの程、お願いをいたします。

ご審議を賜り、原案のとおりご賛同賜りますようお願い申し上げます。私からのご挨拶及び提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

以上で提案理由の説明が終わりました。

次に、日程第4、議案第101号、美馬市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び美馬市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について、及び議案第102号、美馬市職員の給与に関する条例の一部改正についての2件を一括し、議題といたします。

議案の朗読を省略し、提案理由の説明を求めます。

◎企画総務部長（吉田正孝君）

議長、企画総務部長。

◎議長（川西 仁議員）

はい、吉田企画総務部長。

[企画総務部長 吉田正孝君 登壇]

◎企画総務部長（吉田正孝君）

上程をいただきました議案第101号及び議案第102号の2件につきましてご説明申し上げます。

議案書11ページをお願いいたします。

まず、議案第101号、美馬市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び美馬市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正についてでございますが、現在開会中の臨時国会で国家公務員特別職の給与法の改正法が成立をしたことを受けまして、国の取扱いに準じて特別職である市長、副市長及び教育長並びに議会議員の期末手当の支給月数を現行の年3.3月から0.1月分引き上げ、年3.4月とするものでございまして、特別職につきましては一部の規定を除き交付の日から、議会議員につきましては令和6年4月1日から施行することとしております。

続きまして、13ページをお願いいたします。

議案第102号、美馬市職員の給与に関する条例の一部改正についてでございますが、本年10月10日の徳島県人事委員会による勧告を踏まえ、所要の改正を行うものでございまして、一般職の職員の給料月額について初任給及び若年層に重点を置いた引上げを行うとともに、期末手当及び勤勉手当の支給月数を定年前再任用短時間勤務職員以外の職員については現行の年4.4月から0.1月分引き上げ、年4.5月に、また定年前再任用短時間勤務職員につきましては現行の年2.3月から0.05月引き上げ、年3.35月とするものでございまして、一部の規定を除き交付の日から施行することとしております。

なお、議案第101号、議案第102号とも、期末手当等の支給基準日が12月1日となっております関係で迅速な対応を図る必要がございますので、本日、先議をお願いするものでございます。

以上で、議案第101号及び議案第102号の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

以上で、提案理由の説明が終わりました。

ただいま議題となっております議案第101号、美馬市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び美馬市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について、及び議案第102号、美馬市職員の給与に関する条例の一部改正については、先程の提案説明にもあったように先議をいたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(川西 仁議員)

はい、異議なしと認めます。よって、議案第101号及び議案第102号の2件につきましては、先議をすることと決定いたしました。

これより質疑に入ります。

ただいまのところ質疑の通告がございませんので、質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結させていただきます。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第101号及び議案第102号の2件につきましては、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(川西 仁議員)

はい、異議なしと認めます。よって、議案第101号及び議案第102号の2件につきましては、委員会付託を省略することに決定をいたしました。

これより、討論に入ります。

ただいまのところ討論の通告がございませんので、討論なしと認めます。これをもって討論を終結させていただきます。

これより、採決いたします。

議案第101号、美馬市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び美馬市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について、及び議案第102号、美馬市職員の給与に関する条例の一部改正についての2件を一括し、採決させていただきます。

お諮りいたします。議案第101号及び議案第102号の2件については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(川西 仁議員)

はい、異議なしと認めます。よって、議案第101号及び議案第102号の2件につきましては、原案のとおり可決をされました。

次に、日程第5、報告第11号、市長専決処分の報告について及び報告第12号、市長専決処分の報告についての2件についての報告を求めます。

◎市民環境部長(伊内公一君)

議長、市民環境部長。

◎議長（川西 仁議員）

はい、伊内市民環境部長。

[市民環境部長 伊内公一君 登壇]

◎市民環境部長（伊内公一君）

私からは、報告第11号、市長専決処分についてご報告をさせていただきます。

議案書の43ページをお願いいたします。

この案件につきましては、地方自治法第180条第1項及び議会の委任による市長の専決処分事項に関する条例本則第1号の規定により専決処分をいたしましたので、地方自治法第180条第2項の規定に基づき、議会に報告をさせていただくものでございます。

議案書の44ページをお願いいたします。

今回、専決処分を行いました事故につきましては、本年7月11日、本市職員の運転による公用車が市道脇町1号線から接続する主要地方道鳴門池田線へ侵入するため、右折したところ、当該鳴門池田線を西へ進行していた相手車両と接触し、相手車両の右側面を破損させたものでございます。11月7日に相手方との和解が成立し、損害賠償の額12万8,350円を決定したものでございます。

以上、報告をさせていただきます。

◎建設部長（藤重 久君）

議長、建設部長。

◎議長（川西 仁議員）

はい、藤重建設部長。

[建設部長 藤重 久君 登壇]

◎建設部長（藤重 久君）

続きまして、報告第12号、市長専決処分につきましてご報告させていただきます。

議案書の45ページをお願いいたします。

この案件につきましては、事故等に係る示談が成立したことを受け、損害賠償の額の決定及び和解について、地方自治法第180条第1項及び議会の委任による市長の専決処分事項に関する条例本則第1号の規定により専決処分を行いましたので、地方自治法第180条第2項の規定により議会に報告をさせていただくものでございます。

議案書の46ページをお願いいたします。

今回専決処分を行いました事故につきましては、本年10月22日に市道美馬5号線に生じた陥没により、走行中の相手方の車両の左側前輪及び後輪のホイールを破損させたものでございまして、11月16日に相手方との和解が成立し、損害賠償の額2万7,500円を決定したものでございます。

以上、報告させていただきます。

◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

以上で、報告が終わりました。

日程第6、徳島県後期高齢者医療広域連合議員の選挙についてを議題とさせていただきます

ます。

本市選出の徳島県後期高齢者医療広域連合議会の議員、郷司千亜紀議員より、広域連合議会議員の辞職願が広域連合議会議長宛てに提出をされており、後任者の選出依頼が届いております。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選にしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(川西 仁議員)

はい、異議なしと認め、選挙の方法は指名推選で行うことと決定をいたしました。

指名の方法については、いかがいたしましょうか。

◎7番(立道美孝議員)

議長、7番。

◎議長(川西 仁議員)

はい、7番、立道美孝議員。

[7番 立道美孝議員 登壇]

◎7番(立道美孝議員)

動議を提出いたします。

指名につきましては、議会運営委員会久保田委員長を指名者となることを提案させていただきます。よろしくお願いいたします。

◎議長(川西 仁議員)

はい、ただいま立道美孝議員より、議会運営委員会久保田委員長が指名者となることの動議が提出をされました。この動議について賛成者はございますか。

(「賛成」の声あり)

◎議長(川西 仁議員)

はい、ただいま賛成の声がございました。所定の賛成者がございますので、動議は成立をいたしました。

お諮りいたします。この動議のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(川西 仁議員)

はい、異議なしと認め、議会運営委員会久保田委員長を指名をするということに決定をさせていただきます。

それでは、議会運営委員会久保田委員長、ご指名をお願いいたします。

◎15番(久保田哲生議員)

議長、15番、久保田。

◎議長(川西 仁議員)

はい、久保田委員長。

[15番 久保田哲生議員 登壇]

◎15番(久保田哲生議員)

徳島県後期高齢者医療広域連合議員に川西仁議員に推薦したいと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

◎議長（川西 仁議員）

はい、お諮りいたします。ただいま議会運営委員会久保田委員長より指名のありました私、川西仁を徳島県後期高齢者医療広域連合議員の当選人に定めることにつきまして、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

はい、異議なしと認め、徳島県後期高齢者医療広域連合議員に私、川西仁が当選をさせていただきます。

次に、休会についてお諮りをさせていただきます。

会期中の会議日程につきましてはご配付のとおりでございますが、明日11月29日より12月5日までの7日間は、議案精査及び市の休日のため、休会とさせていただきますと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

はい、異議なしと認めます。

よって、明日11月29日から12月5日までの7日間は休会とすることに決しました。以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。

なお、次会は12月6日午前10時から再開し、代表質問及び一般質問を行います。

本日はこれをもって散会といたします。

散会 午前11時01分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和5年11月28日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 12番

会議録署名議員 13番

会議録署名議員 14番